

小型分散型発電システム用系統連系装置 認 証 証 明 書 (最新版)

東京都渋谷区代々木5-14-12
一般財団法人電気安全環境研究所
理事長 薦田 康久



2017年6月22日付け(受付番号P17-0384号)で申込みのありました下記の製品は、小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程第18条2項の規定により、下記のとおり発行いたします。

記

認 証 取 得 者

住 所：茨城県日立市東多賀町1-1-1
氏 名：日立アプライアンス株式会社 家電・環境機器事業部 多賀家電本部

認証製品を製造する工場

住 所：茨城県日立市東多賀町1-1-1
工場名：日立アプライアンス株式会社 家電・環境機器事業部 多賀家電本部

認 証 登 録 番 号：MP-0083

認 証 登 録 年 月 日：2015年2月9日

有 効 期 限：2020年2月8日

試 験 成 績 書 の 番 号：第17TR-RC0334号

製 品 の 型 名 等

認証モデルの名称：多数台連系対応型太陽光発電システム用パワーコンディショナ
認証モデルの用途：多数台連系対応型太陽光発電システム用
認証モデルの型名：別紙参照

認 証 モ デ ル の 仕 様

- 1) 連系対象電路の電気方式等
 - a. 電気方式：単相2線式(ただし、系統との接続は単相3線式)
 - b. 電 圧：202V
 - c. 周 波 数：50Hz/60Hz
- 2) 最大出力、運転力率
 - a. 最大出力：5.9kW
 - b. 運転力率：0.95以上
- 3) 系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式
- 4) 連系保護機能の種類
 - a. 逆潮流の有無：有
 - b. 単独運転防止機能
 - (a) 能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式
 - (b) 受動的方式：周波数変化率変出方式
 - c. 直流分流出防止機能：有
 - d. 電圧上昇抑制機能：出力制御
- 5) 保護機能の整定範囲及び整定値：裏面に記載
- 6) a. 適合する直流入力電圧範囲：50V~450V
b. 適合する直流入力数：4
- 7) 自立運転の有無：有
- 8) ソフトウェア管理番号：PC_C-040 及び PC_C-020

特 記 事 項：別紙参照

(裏面に続く)

保護機能の仕様及び整定値

保 護 機 能		整定値
交流過電流 ACOC	検出レベル	43.0A
	検出時限	0.5秒
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	450V
	検出時限	0.5秒
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	50V
	検出時限	0.5秒
直流分流出検出	検出レベル	292mA
	検出時限	0.5秒

保護リレーの仕様及び整定値

保 護 リ レ ー		整定値	整 定 範 囲	
交流過電圧 OVR	検出レベル	115V	110V～120V, 0.5V刻み	
	検出時限	1.0秒	0.5秒～2.0秒, 0.1秒刻み	
交流不足電圧 UVR	検出レベル	85V	80V～90V, 0.5V刻み	
	検出時限	1.0秒	0.5秒～2.0秒, 0.1秒刻み	
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5Hz～52.5Hz, 0.1Hz刻み
		60Hz	61.0Hz	60.5Hz～63.0Hz, 0.1Hz刻み
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	47.5Hz	47.5Hz～49.5Hz, 0.1Hz刻み
		60Hz	58.5Hz	57.0Hz～59.5Hz, 0.1Hz刻み
	検出時限	1.0秒	0.5秒～2.0秒, 0.1秒刻み	
逆電力 RPR	検出レベル	—	—	
	検出時限	—	—	
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300秒	10秒～300秒, 10秒刻み, 手動復帰	
電圧上昇抑制機能	出力制御	109V	107V～113V, 0.5V刻み	

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検 出 方 式		整定値	整 定 範 囲	
受動的方式	周波数変化 率検出方式	検出要素	周波数	—
		検出レベル	0.1Hz	固定
		検出時限	0.5秒	固定
		保持時限	—	—
能動的方式	ステップ注 入付周波数 フィードバ ック方式	検出レベル	±5Hz/±2.5Hz	固定
		検出要素	周波数/ 周波数偏差	—
		解列時限	瞬時	固定

速断用(瞬時)過電圧の整定値

保 護 リ レ ー		整定値
瞬時交流過電圧	検出レベル	123V
	検出時限	0.6秒

(認証証明書記載事項変更履歴)

別紙のとおり

認証モデルの型名：

重塩害仕様なし

：HSS-PS59CHT, HSS-PS59CST, HSS-PS59CMT, HSS-PS59DHT, HSS-PS59DST, HSS-PS59DMT,
HSS-PS59DST15 及び HSS-PS59DMT15

重塩害仕様あり

：HSS-PS59CMTE, HSS-PS59CHTE, HSS-PS59GSTE, HSS-PS59DHTE, HSS-PS59DSTE,
HSS-PS59DMTE, HSS-PS59DSTE15 及び HSS-PS59DMTE15

特記事項：FRT要件対応、遠隔出力制御(広義)対応 及び JEM1498補足情報対応
【PC_C-040】製造番号「1610001」以降は、「JEM1498補足情報対応」
【PC_C-020】製造番号「1610001」未満は、「JEM1498補足情報非対応」

出力制御装置の型名：別表参照

逆潮流防止用CTの型名：別表参照

遠隔出力制御(広義)の組み合わせの詳細は別表の通りである
(別表)

パワーコンディショナ (狭義)	出力制御装置		逆潮流防止用CT 本CTは、出力制御装置が逆潮流防止制御を行う場合に使用される。
	型名	ソフトウェア管理番号	
認証モデルの型名参照	HSS-Y10D HSS-YS10D HSS-Y10D2B※1	Y-1201	—
	HSS-Y10D2※2 HSS-Y10D3※3	Y-1201	SR-3802-150A
別表に関する補足事項	※1：出力制御ユニット (HSS-Y10D) 及び表示ユニット (HSS-D50D (表示)) のセットで出力制御装置とする。 ※2：出力制御ユニット (HSS-Y10D) 及びセンサユニット (HSS-D50D (センサ)) のセットで出力制御装置とする。 ※3：出力制御ユニット (HSS-Y10D)、表示ユニット (HSS-D50D (表示)) 及びセンサユニット (HSS-D50D (センサ)) のセットで出力制御装置とする。		

(認証証明書記載事項変更履歴) ※JET確認書発行年月日/変更実施年月日

1. 2015年 4月 3日/2015年 4月 3日 ①ソフトウェア管理番号の変更：PC_C-018
2. 2015年 4月 9日/2015年 4月 9日 ①認証取得者及び製造工場名の変更：
日立アプライアンス株式会社 家電・環境機器事業部 多賀家電本部
3. 2015年 7月 8日/2015年 7月 8日 ①ソフトウェア管理番号の変更：PC_C-020
4. 2015年 7月15日/2015年 7月24日 ①認証モデルの型名追加：HSS-PS59DST15, HSS-PS59DMT15, HSS-PS59DSTE15
及びHSS-PS59DMTE15追加
5. 2016年 3月31日/2016年 4月 1日 ①ソフトウェア管理番号の変更：PC_C-027及びPC_C-020
6. 2016年 9月30日/2016年10月 1日 ①ソフトウェア管理番号の変更：PC_C-032及びPC_C-020
7. 2017年 4月 7日/2017年 4月 7日 ①ソフトウェア管理番号の変更：PC_C-035及びPC_C-020
8. 2017年 9月20日/2017年 9月20日 ①出力制御装置及び逆潮流防止用CTの追加
②ソフトウェア管理番号の変更：PC_C-040及びPC_C-020

以上